

第 27 号

ゆとりあん



社会福祉法人新潟しなの福祉会
地域生活支援センター「ゆとりあ」

〒950-0083

新潟市中央区蒲原町7-1 東地区総合庁舎2F

TEL 025(240)8000 FAX 025(240)8111

相談専用 TEL 025(248)7170

E-Mail : yutoria@sweet.ocn.ne.jp

★★★ ゆとりあ の お知らせ ★★★

7/19(水)は法人会議のため、閉館時間が早まります。【17:30閉館】

8/14(月)、8/15(火)は夏季休業のため、休館となります。

★★★ ゆとりあ の 7月の予定 ★★★

蒲原まつり

7/1(土) 午前中からボランティアとして参加。午後はお楽しみ

暑気払いのお知らせ

開催予定日

平成29年8月2日(水)

気温も高くなってだんだん暑くなってきましたね。夏を乗り切っていくために、今年も開催します！

詳細が決まりましたら、ゆとりあ内に掲示いたします。

みなさんからもアイデアがありましたら、スタッフまでお声かけください♪

味噌汁の会



ゆとりあでは昨年7月から一杯50円でスタッフが味噌汁を作っています。実はこの6月で一年が経ちますので、今まで作った味噌汁をご紹介します。

菜の花と豆腐で
春らしい味噌汁に



カレーになれなかった味噌汁…！？色々な具材が入ってますよ

味噌汁の会は毎週土曜日に行っています。リクエストがありましたらぜひ教えてください☆☆

☆☆ 主のコラム 「梅雨と入梅」 ☆☆

このところ、過ごしやすい日が続いていたが、そんな新潟にも10日ほど遅れて梅雨がやってきた。うっとおいしい梅雨だが、お米にとっては必要な雨であることは間違いない。弱音ばかり吐いていても仕方がないと、この季節に滋養のある食べ物を見つけてスタミナをつけようというテーマを仲間たちと考えてみた。この季節なら、鯉、そら豆、名荷等と上がったものの、どのように調理するかというよりは、名前の由来ばかり考えて、一向にコラムのネタにも結びつかず四苦八苦してしまった。仕舞には枝豆の季節なら話題はいっぱいあるのになどと脱線してしまう。店主のようにビールでも飲んだら、いい案が浮かぶのだろうか、いえ流されるだけと諦めました。

入梅と梅雨入りの違いについて話していたら、気象庁では入梅とは使わず、もっぱら梅雨入りと表現するのだそうだ。入梅は二十四節気で、暦の上で6月11日とされ、田植えの目安ともされています。

まだ、梅雨も始まったばかりです。体にカビなど生やさぬようしたいものですねと、店主に向けてみたら「酒麴は好きだ」と天晴れ！



後援会のつといのご報告

6月18日(日)にクロスパルにて「後援会のつとい」が行われました。
新潟しなの福祉会を後援して下さる方々への感謝の気持ちを伝える大事な行事です。
大勢のみなさまにご来場いただき、ありがとうございました！
素敵な時間のほんの一部ですが、紹介したいと思います。

第一部 講演 増田一世氏

先生のこれまでの経験の中から障がいを持つ人
たちとの出会いを元に、障がいの有無に関係なく
地域で一緒に生活している皆様のことを、とても
わかりやすくお話していただきました。

第二部 みんなで楽しむ音楽会♪

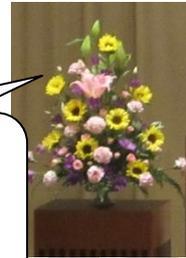
阿部光子先生の進行で誰もが知っているような懐
かしの歌を歌いました。歌っている人も、聴いてい
る人も身体ゆらし、全身で音楽を感じているよう
でした♪
会場に歌声が響きわたり、とても素晴らしい時間が
過ごせました。



オープニングは
「新潟ろうあ万代太鼓豊
龍会」の皆さん。
力強い迫力の演奏！



あどばんす
田中達也さんの作品。
会場を彩ってくれました。



夏祭り開催します！

前回の機関誌でお知らせしたように、
今年の夏祭りは8月26日(土)です！
今年はどうなお祭りになるのでしょうか
(^^)
ぜひ、お楽しみに！

バザーご協力をお願い

今年もリサイクルバザーを行います。
ご家庭に眠っている日用雑貨、書籍、贈答品な
どがございましたら、ぜひご寄付をお願いします。
(※食品、衣料品はご遠慮ください)

後援会のつとい

この度、初めて執筆します。文章がつたないもので、分かりにくい内容があるかと思いますがお許しください。
今回は、6月18日に開催しました新潟しなの福祉会の「後援会のつとい」についてです。来ていただいた皆様、あり
がとうございました。オープニングを新潟ろうあ万代太鼓豊龍会の勇ましい太鼓が飾り(太鼓を叩く姿は超カッコイ
イ!)、第一部はやどかりの里常務理事の増田一世さんの講演、第二部は阿部光子さんのピアノとリードで「みんな
で楽しむ音楽会」(阿部さん、相変わらずの美声でした♡)を行い、盛況でした。私自身は、増田さんの大ファンなので、講
演を聞くことができ感激でした。

精神保健福祉の世界で活躍されている方で、講演の中でもあったように、障害のある人々とともに働きながら思い
を同じにし、力を合わせて地域作り・人作りをしておられます。お話を聞いていると、女性らしい柔らかな雰囲気の中
に、信念があるのを感じます。私もいつかは増田さんの半分でいいから、魅力ある人になりたいと思います…ほど遠
いような気もするなあ～